

扶養控除に異動がある方の記載例

給与所得について年末調整を受けた方で、扶養控除に異動がある場合

手順1
13ページ参照

手順2
14ページ参照

手順3
18ページ参照

手順3
23ページ参照

税務課長 27年2月16日 平成26年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書A		FA0110
住所 (又は居所) 〇〇市△△町X-X-X-X	フリガナ コヤマ イサヲウ	氏名 国税太郎
平成27年1月1日住所 同上	性別 男	配偶者の氏名 国税太郎
	出生年月日 3/16/11	配偶者の続柄 本人

収入金額等		所得金額		所得から差し引かれる金額		税		その他	
給与	7140000	給与	5226000	社会保険料控除	1057197	課税される所得金額	3282000	配偶者の合計所得金額	
雑		雑		小規模企業共済等掛金控除		上の②に対する税額	230700	所得・一時所得等の合計	
配当		配当		生命保険料控除	105000	配当控除		復興特別所得税額	4848
一時		一時		地震保険料控除	21000	政党等寄附金等特別控除		所得税及び復興特別所得税の額	235544
計	5226000	計	5226000	寡婦、寡夫控除	0000	災害減免額		外国税額控除	
所得から差し引かれる金額		所得から差し引かれる金額		勤労学生、障害者控除	0000	再所得引所得税額	230700	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額	171200
基礎控除	380000	基礎控除	380000	配偶者(特別)控除	380000	復興特別所得税額	4848	納める税金	64300
医療費控除		医療費控除		扶養控除	0000	所得税及び復興特別所得税の額	235544	延付される税金	
寄附金控除		寄附金控除		基礎控除	380000	延納届出額	000	延納届出額	000
計	1943197	計	1943197	雑損控除					

手順4
29ページ参照

手順5
33ページ参照

明治・・・「1」
大正・・・「2」
昭和・・・「3」
平成・・・「4」

該当する事項がある方のみ記入

- 申告書は複写式になっています。申告書第一表と第二表を折りたたんだまま記入せず、広げるか、中央のミシン線で切り離してから記入します。
- 申告書は、ボールペンで、強く記入します。
- 申告書の該当する箇所は必ず記入します。
- 2枚目は複写式の控えになっていますが、取り外して使用しても差し支えありません。申告書を提出するときは、2枚目は取り外してください。
- この記載例では、「平成26年分 所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き 確定申告書A用」の該当ページを示しています。詳細については、「平成26年分 所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き 確定申告書A用」を参照してください。
- マス目に数字を記入する場合は、記入例①にならって、マス目の中にていねいに記入してください。
- 1億円以上の金額がある場合は、記入例②にならって記入してください。
- 訂正する場合は、記入例③にならって、訂正する文字を二重線で抹消し、上の欄などの余白に適宜記入してください。

記入例①

縦線1本 すきまをあける 上に突き抜ける 角をつくる 閉じる



記入例②



記入例③



【ご注意】

◎ 支払者から受領した「給与所得の源泉徴収票（原本）」を添付書類台紙に貼って提出しなければなりません。

(参考) 「給与所得の源泉徴収票」

平成26年分 給与所得の源泉徴収票									
支払を受ける者	住所又は居所	〇〇市△△町×××××							
氏名	(フリガナ)	コウセイ タロウ							
職名	(役職名)	国税 太郎							
種別	支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の合計額	源泉徴収税額					
給与・賞与	7,140,000	5,226,000	2,573,197	171,200					
控除対象配偶者の有無等	控除対象扶養親族の数(配偶者を除く)	障害者の数(本人を除く)	社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額			
○	1	0	1,057,197	105,000	21,000	0			
源泉: 任意個人年金等特別控除可能額	円	国民年金保険料の金額	介護医療保険料の金額	90,000					
居住開始年月日		税務上の合計所得	税務上個人年金保険料の金額	25,000	税務上個人年金控除の金額	25,000			
妻 良子	子 一郎 二郎(年少)	前生業保険料の金額	前生業保険料の金額	35,000					
中途就・退職	受給者生年月日								
就職 退職 年月日	明 大 期 平 年 月 日								
○	46 11 16								
支払者	住所(居所)又は所在地	〇〇区〇〇 ×××××							
氏名又は名称		〇〇産業株式会社 (電話) ××××××××××××							

年末調整の際に扶養控除を受けていたが、子(国税一郎)には平成26年中においてアルバイトによる給与収入金額が110万円(給与所得金額45万円)があった。

手順1
13ページ参照

手順2
14ページ参照

32ページ参照

手順6
34ページ参照

平成 26 年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書A		FA0064
住所	〇〇市△△町×××××	
氏名	国税 太郎	
所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)	収入金額	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
給与 〇〇産業株式会社	7,140,000	171,200
所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額の合計		171,200
雑所得(公的年金等以外)・配当所得・一時所得に関する事項	収入金額	必要経費等
雑所得		
住民税に関する事項	扶養親族の氏名 続柄 生年月日 別居の場合の住所	
扶養親族	国税 二郎 子 18.6.1	
給与・公的年金等に係る所得以外(平成27年4月1日において55歳未満の方は給与所得以外)の所得に係る住民税の徴収方法の選択	<input type="radio"/> 給与から差引き <input type="radio"/> 自分で納付	
配当に関する住民税の特例	<input type="radio"/> 非居住者の特例 <input type="radio"/> 配当割額控除額	
寄附金 税額控除	寄附先 寄附金	
特別適用条文等		
所得から差し引かれる金額に関する事項	社会保険料 支払保険料	掛金の種類 支払掛金
源泉徴収票 0267 1,057,197	国民年金 1,057,197	
合計 1,057,197	合計	
新生命保険料の計	源泉徴収票 0267	旧生命保険料の計
新個人年金保険料の計	源泉徴収票 0267	旧個人年金保険料の計
介護医療保険料の計	源泉徴収票 0267	
地震保険料の計	源泉徴収票 0267	
配偶者の氏名 生年月日	配偶者控除 <input checked="" type="checkbox"/>	配偶者特別控除 <input type="checkbox"/>
国税 良子 平 46.7.20		
控除対象扶養親族の氏名 続柄 生年月日 控除額	控除額	
明・大 昭・平 . . .		
明・大 昭・平 . . .		
明・大 昭・平 . . .		
扶養控除額の合計		
損害の原因 損害年月日 損害を受けた資産の種類など	損害金額	保険金などで補填される金額
雑損控除		
医療費控除	支払医療費	保険金などで補填される金額
寄附金控除	寄附先の所在地・名称	寄附金

手順3
23ページ参照